

発達障害のひとへの配慮とは？

発達障害があると言っても、障害の種類や程度によっても違いますし、年齢や性格などによっても、一人ひとり、表れ方が異なります。その為一人ひとりの特徴に応じて配慮したり、支援していく事が重要です。それは普段みなさんが、友だちとの関わりの中で、性格や趣味・趣向に合わせて話をしたりすることと同じ事です。どのような人でも一人ひとりちがうのです。

ぽこぽこ会からご挨拶

皆様、はじめまして！私達は呉市で市民公益活動団体ぽこぽこ会として活動しています。ぽこぽこ会は、発達の凸凹がある・なしに関わらず子育てを応援するボランティア団体です。様々な講師の皆様をお迎えして、講座や講演会を開いたり、茶話会等で保護者同士の交流や情報交換も行っています。また、発達障害への理解を求める啓発活動「ぽこぽこ隊」や「あおいろ」の活動も併せて行っています。



ご意見感想がありましたら以下メールまでご連絡ください。
[ぽこぽこ会] kure.pocopoco@gmail.com

保護者の方へ

皆さんに注意してほしいのは、自己肯定感の面です。「自己肯定感」とは、「自分は価値がある」と感じる気持ちの事、もっとざっくりした言い方をすれば「自信」のような意味もあります。「なんで出来ないの?」「真面目にやりなさい!」「集中しなさい!」等と叱ったり、「不真面目な子」「ダメな子」「勉強が出来ない!」といったNGワードで自己肯定感を下げるのではなく、自己肯定感を高めるような環境作りを心がけましょう



市民公益活動団体ぽこぽこ会

発達障害と合理的配慮

Reasonable Accommodation



合理的配慮

01

できたことを褒める・
できないことを叱らない

褒めよう

- 片付けができたね!
- 支度がはやいね♪
- 宿題したんだね!
- 手伝いありがとう!
- またお願いね♪

うれしいな♪
またがんばろう!

叱らない

- なんで皆と同じ事ができないの?
- さっさとしなさい!
- 何回言わせるの??
- ちゃんと言う事を聞きなさい!

もう嫌…私はちゃんとしてるのに。
私はダメな子、みんなきらい!!



他のひとが簡単にできることも、うまくできないことがあります。本人
ができない事や失敗した事を責めたり、叱ったりすると、落ち込ん
でしまったり、他の人や社会のせいにして批判的・攻撃的傾向が強
まります。このような行動は大人の理解があれば防げる傾向です。
※なお発達障害＝批判的・攻撃的ではありません。

point!

注意は頑張りを褒めたうえで、出来なかったところは、どのようにすれば良
くなるか? をわかりやすく伝えましょう。

合理的配慮

02

視覚的な情報を
提示して説明する

言葉で言われるよりも、目で見てわかる情報の方が理解しやすいと
言われています。その子が理解している言葉を使い、写真や絵等を
添えて説明してあげると理解しやすくなります。



【例】掃除に取り掛かる時「掃除をしましょう」と言うだけでは何をすればよいかわからない…

- ・ 机を片付ける
- ・ ほうきでく
- ・ ぞうきんでく
- ・ ゴミを捨てる

point!

指示を黒板に書いておく

カードなどを使用する



合理的配慮

03

説明や指示は短い文で!
順を追って具体的に

- ✓ 1.靴を履く
- ✓ 2.外にでる
- ✓ 3.ならば

曖昧な表現を理解するのは苦手です。言葉で説明
する時は、短い文で、一つずつ順を追って、具体的に
すること等の配慮を行う事で、話を理解しやすくし、
見通しが持てるようになります。



point!

一度にすべての指示を出すのではなく、一つずつ!

合理的配慮

04

安心できる
環境を整える

人混みや大きな音、光や肌への刺激を苦手とするひと
がいます。そのような刺激による不快感を大きくしな
いよう、安心できる環境を作る配慮をしましょう。



強い光



洋服の素材・タグ



こわいよ〜!



大きな音



人混み

合理的配慮

05

善悪やルールを
はっきりと教える



NO

- はっきりとわかりやすく短い言葉をえらぶ。
- なぜしてはいけないのか?どうすればよかったか?を具体的に伝える。
- ダメな事ははっきり伝える。

OK

- 守らなければいけない事を一つひとつ経験し
ながら身につけられるようにする。
- 友だちとの約束などは曖昧なものが多く、
相手の言った言葉の意味などをわかりやすく
解説し、相手に約束の内容と一緒に確認する。

暗黙の了解や社会のルールがわからないことがあります。いけない事や迷惑な事ははっきり教え
ましょう。注意したり、叱ったりするだけでは、どうしたらいいのかわからないので、具体的に
どのようにしたら良いのかを教えましょう。